

宮元町会

宮元町会は、板橋区板橋二丁目の一部と大山東町の一部で構成されています。東は子安神社の通りから南は東上線を境として北は四ツ又交差点から山手通りを越え、遊座大山裏の路地を大山駅に向かい、大山駅前郵便局角から南に折れ次の交差点を右折し大山駅北口までの横長な地域が宮元町会の管轄地域です。世帯数は2,258です。

宮元町会の名称は、「子易神社」のお膝元であることからつけられた名称です。創立は昭和28年1月15日で、町会有志の尽力により発足いたしました。

当町会は、開かれた町会をスローガンに、関連行政機関と連携し、数々の行事を多くの町会員が参加して実施しています。また、「安心・安全・美しく・楽しい町に」をキャッチフレーズに地域活動を進めています。

特に、防犯防災部が中心となり災害時を想定しての防災訓練や非常時の備蓄を積極的に展開しております。また、平成29年には東京都と板橋区の補助により防犯カメラを8台設置し、地域の防犯に役立てています。

町会内を14地区に分け、それぞれ役員を選出し、各役員が連携して町会行事の円滑運営を行っております。

※令和4年2月28日に発行した「板橋区町会連合会 創立60周年記念誌」の紹介文を掲載しています



少女バレーボール優勝祝賀会